

公益財団法人世界緑茶協会  
令和5年度事業計画

(基本的な進め方)

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案するとともに、緑茶に関する情報を集積して日本茶、静岡茶を世界に向けて情報発信する。

国の農産物輸出拡大実行戦略に沿って、農林水産省、関係団体と連携して海外での日本茶の普及と輸出の促進を図る。

また、茶業界の枠を超えた多様なメンバーから成る「ChaOI フォーラム」において、オープンイノベーションの手法による新たな茶の需要創出と生産構造の転換を支援する。

(具体的な事業)

## 1 茶文化に関する講座及び体験事業（公益目的事業1）

### (1) 茶文化セミナー等の開催

「茶の都しずおか」の創造を目指し、茶に関する歴史、文化、効能など様々な情報発信を行うとともに、茶を楽しむ機会の創出を図る。「東アジア文化都市 2023 静岡県」と連携して日本・中国・韓国の茶文化に関するセミナーを開催する。

区分	時期	内容
茶の都文化 セミナー	令和5年8月	茶の多様性を学ぶセミナー 「日本のお茶、世界のお茶(仮)」
	令和5年10月	ChaOI フォーラム連携セミナー 「茶業におけるカーボンニュートラルの展望(仮)」

### (2) 情報誌「緑茶通信」等の発行

茶に関する幅広い情報を発信するため、専門情報誌「緑茶通信」を発行する。

発行時期	主要テーマ	発行部数
令和5年9月	53号 国産紅茶の描く未来Ⅲ(仮)	1,000部
令和6年3月	54号 茶業のカーボンニュートラルの現状と展望(仮)	1,000部

### (3) 静岡茶体験コーナーの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおかO-CHAプラザ」の静岡茶体験コーナーを運営するとともに、お茶の楽しみ方を提案する講座等を実施する（一部静岡県委託事業）。

#### ア しずおかO-CHAプラザの運営

場所・規模	静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル3階 65㎡ 8席
開場時間	月曜日～金曜日 午前9時30分～午後4時30分

内 容	静岡茶体験講座等の企画及び運営、世界緑茶コンテスト入賞茶や県内茶産地紹介などの企画展示、茶関連書籍などの資料収集
-----	--

#### イ 静岡茶体験講座の企画運営

- ・本講座：季節に応じたお茶の楽しみ方を提案する講座（1時間程度）  
1テーマあたり8回程度実施する。
- ・プチ講座：本講座の内容をもとにしたダイジェスト版の講座（30分程度）  
少人数、事前予約制で実施する。

時 期	回 数	テ ー マ ( 案 )
通 年	本講座 30回 プチ講座 50回	「新茶を楽しむ」、「冷茶を味わう」、「香りの不思議」、 「普通煎茶と深蒸し煎茶」、「発酵茶の世界」、 「ふじのくに山のお茶100選」 「日本・中国・韓国のお茶を楽しむ」等

- ・県内茶産地のお茶を使ったおいしい淹れ方体験

時 期	対 象	内 容
通 年	学校・企業・一般・ 訪日外国人	お茶の基礎知識、県内茶産地の紹介、県内茶産地のお茶を使ったおいしい淹れ方体験 (訪日外国人には多言語、専門家による静岡茶の体験機会を提供)

## 2 世界の茶に関する情報の集積及び発信（公益目的事業2）

### (1) 日本茶輸出の促進

#### ア 国際的な見本市等への参加

国の農産物輸出拡大実行戦略に沿って、日本茶輸出促進協議会等と連携し国際的な食品見本市への参加や茶文化・学術情報の発信等の活動を通じて、輸出環境の整備を図るとともに日本茶・静岡茶の輸出拡大を支援する(一部日本茶輸出促進協議会事業)。

開 催 地	米国・ラスベガス	国内（東京ビッグサイト）
開 催 時 期	令和6年1月	令和6年3月
名 称	Winter Fancy Food Show 2024	Foodex Japan 2024

#### イ 日本茶輸出促進のための研修等

日本茶ビジネスを希望する海外の茶業者等に対し、県内茶業者と連携して茶生産現場等で静岡茶の魅力を学ぶ実務研修を実施する。

区 分	対 象 者	内 容
海外茶業者の茶生産現場での研修	海外茶業者等	・静岡茶の栽培、荒茶加工、仕上げ加工研修 ・茶品質評価法研修 ・日本茶の淹れ方 ・お茶の産業、歴史、文化、機能性説明

		(現地研修プログラム、オンライン研修プログラム)
--	--	--------------------------

## (2) 世界への情報集積・発信

### ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な枠組みで規格や基準の制定が進められている。これらへの関与を目的に、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に参画するとともに、各種国際機関や海外の茶関係団体等と連携して情報を収集する。

区 分	内 容
茶に関する国際機関等での情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ISO (国際標準化機構) TC34/SC8 (食品部会/茶専門分科会) における議題に関する国内審議への参画。議案の意見調整と ISO 事務局への投票業務。</li> <li>・ ITC (国際茶委員会) 及び FAO-IGG (国連食糧農業機関「茶に関する政府間会議」) における茶の輸出入の規制や生産、貿易に関する情報の収集。</li> </ul>
各国の茶関連団体との交流、情報交換	<p>茶に関連する海外の団体 (全米茶協会、カナダ茶・ハーブ協会等) や個人を対象に特別会員制度を設け、情報収集と発信を行う。また、海外茶業団体に当協会の活動や日本の茶業情勢に係る情報等を提供しネットワークづくりを進める。</p> <p>&lt;海外特別会員の状況 (令和 5 年 3 月) &gt; 18 か国・地域、30 者・団体： 中国 2、韓国 2、台湾 4、米国 6、英国 2、イタリア 2、カナダ、ドイツ、ロシア、スイス、アルゼンチン、コロンビア、ブラジル、シンガポール、ネパール、マレーシア、UAE、バーレーン 各 1</p>

### イ ウェブサイトやソーシャルネットワークサービス (SNS) を活用した情報発信

公式ホームページ「O-CHA ネット」や Facebook 等の SNS を活用して情報発信を図る。

媒 体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公式ホームページ「O-CHA ネット」(日英)</li> <li>・ 賛助会員向けメールマガジン (月 1 回程度)</li> <li>・ Facebook、Instagram (週 2 回程度、多言語発信)</li> </ul>
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本茶に関する基礎知識、専門知識</li> <li>・ 茶の機能・効能に関する研究成果情報</li> <li>・ 国内外の茶に関するニュースや生産・消費等の状況</li> <li>・ 国際見本市や輸出関連展示会等に関する情報</li> <li>・ 協会やその他関連団体が開催する茶関連イベント、行事に関する情報</li> </ul>

### ウ ホームページバナー広告

お茶の総合情報サイトである公式ホームページ「O-CHA ネット」の充実と閲覧者の

利便向上、茶の消費拡大を目的に、お茶及び関連商品販売事業者の広告を募集する。

### (3) 世界緑茶コンテストの開催

#### ア 世界緑茶コンテスト 2023 の開催

市場性の高い魅力ある新商品を提案し、茶の新たな需要を創造して消費の拡大に繋げることを目的に、世界緑茶コンテストを開催する。また、「東アジア文化都市 2023 静岡県」連携して、コンテストを通して中国・韓国の茶商品、茶文化を紹介する。

目標出品点数	90 点（うち海外 45 点）
募集期間	令和 5 年 4 月～7 月
審査会	令和 5 年 8 月 ふじのくに茶の都ミュージアム (審査員) 茶研究者、流通業者、マーケティング研究者、デザイナー等
入賞茶の展示 ・PR	・各種イベント、食品見本市等において展示、PR を実施 ・公式ホームページ「O-CHA ネット」に掲載

#### イ 海外品評会への出品支援

日本茶の国際的なブランド化を図るため、国際名茶品評会など海外で開催される品評会における日本からの出品を支援する。

### (4) O-CHAパイオニア顕彰

茶にかかわる優れた学術研究、緑茶の振興及び発展に寄与した産業技術、緑茶生活文化の提案、消費拡大等の優れた成果を顕彰する。

#### ・表彰の区分

部門	内容
学術研究大賞	茶に関する優れた学術研究成果
産業技術大賞	茶の生産や消費に関する優れた技術や商品等の開発
文化・芸術大賞	茶の文化及び芸術に関する優れた成果
O-CHA 特別大賞	茶に関する国際的な貢献や日本茶の普及等に係る優れた成果
CHALLENGE 賞	茶の将来を牽引するような意欲的な取組

・候補者募集：令和 5 年 10 月～6 年 1 月、選考委員会：令和 6 年 3 月(予定)

### (5) ChaO I フォーラム運営支援

静岡茶の新たな価値の創造を目指して、茶業界の枠を超えた幅広い技術・アイデアを活用した新たな需要創出のための相談・助言、マッチング等の支援業務を実施する

(静岡県委託事業)。

項 目	概 要
コーディネーター等の配置	茶及び関連産業分野における専門家等を配置 (コーディネーター3名及び事務職員2名の5名体制)
相談等支援内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・茶及び関連産業分野における技術情報の収集、分析、提供</li><li>・フォーラム会員相互の交流及び連携の促進</li><li>・新たな技術やアイデア等を活用した事業化の支援</li></ul>
実施方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・静岡県茶業研究センター内に設置した Cha0I フォーラム窓口にてコーディネーター等が常時駐在する体制を整備</li><li>・Cha0I フォーラムの会員や関連企業・茶業者等を対象にオープンイノベーションの手法による新たな技術・商品の開発及び事業化を支援</li><li>・交流会等の開催により会員相互の交流を促進、フォーラム機能を強化する。</li></ul>

# 令和5年度収支予算

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで（単位：千円）

## I 収入の部

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
<b>1 基本財産の運用収入</b>	7,345	7,345	0	
<b>2 会費収入</b>	9,680	9,680	0	
<b>3 事業収入</b>	2,900	2,900	0	
受講料等収入	500	500	0	
情報誌発行等収入	900	900	0	
出展負担金等収入	500	500	0	
コンテスト出品料収入	1,000	1,000	0	
<b>4 補助金等収入</b>	42,077	39,677	2,400	
静岡県補助金(公益2)	5,429	5,429	0	
静岡茶体験講座企画運営業務委託費(公益1)	2,328	2,328	0	
海外茶業者研修受入事業委託費(公益2)	2,020	2,020	0	
日本茶輸出促進協議会事業業務費(公益2)	400	400	0	
ChaOIフォーラム運営支援業務委託費(公益2)	31,900	29,500	2,400	コーディネート業務の増加
<b>5 茶取引安定協会特定寄付</b>	2,000	2,000	0	
<b>6 雑収入</b>	0	0	0	
<b>7 前年度繰越</b>	4,000	4,000	0	
<b>8 特定費用準備資金取崩</b>	0	4,000	△ 4,000	世界緑茶会議開催経費減
収入合計	68,002	69,602	△ 1,600	

## Ⅱ 支出の部

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
<b>1 事業費</b>	60,685	62,585	△ 1,900	
(1) 静岡の茶文化の提案及び普及(公益1)	12,117	12,417	△ 300	
茶文化セミナー	3,191	3,491	△ 300	
緑茶通信等の発行	4,448	4,448	0	
静岡茶体験コーナー運営・講座開催	4,478	4,478	0	
(2) 世界の茶に関する情報の集積及び発信(公益2)	48,568	50,168	△ 1,600	
日本茶輸出の促進	9,119	9,119	0	
世界緑茶会議開催	0	4,000	△ 4,000	
世界への情報集積・発信	1,998	1,998	0	
世界緑茶コンテスト開催	3,997	3,997	0	
O-CHAパイオニア顕彰	1,554	1,554	0	
ChaOIフォーラム運営支援	31,900	29,500	2,400	コーディネート業務の増加
<b>2 管理費</b>	4,312	4,512	△ 200	
<b>3 予備費</b>	1,000	1,000	0	
<b>4 基本財産償却費</b>	505	505	0	
<b>5 特定費用準備資金</b>	1,500	1,000	500	世界緑茶会議開催準備資金
支出合計	68,002	69,602	△ 1,600	

人件費については各事業の活動内容(量)に応じて適正に配分

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
特定費用準備資金取崩収入	0	4,000	△ 4,000	
投資活動収入計	0	4,000	△ 4,000	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	200	200	0	
特定費用準備資金支出	1,500	1,000	500	
投資活動支出計	1,700	1,200	500	
<b>【財務活動収支の部】</b>				
1 財務活動収入				
借入金収入計				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
借入金返済支出				
リース債務返済支出				
財務活動支出計	0	0	0	

2 令和5年度における短期借入金の限度額は、1,000万円とする。



公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	3,420,000	3,420,000	3,420,000	0	6,840,000
基本財産の運用収入			3,420,000	3,420,000	3,420,000		6,840,000
特定資産受取利息				0			0
受取会費	0	0	8,788,000	8,788,000	892,000	0	9,680,000
会費収入			8,788,000	8,788,000	892,000		9,680,000
事業収益	900,000	2,000,000	0	2,900,000	0	0	2,900,000
受講料収益	500,000			500,000			500,000
情報誌発行等収益	400,000	500,000		900,000			900,000
出展負担金等収益		500,000		500,000			500,000
世界緑茶コンテスト出品料		1,000,000		1,000,000			1,000,000
受取補助金等	2,328,000	39,749,000	0	42,077,000	0	0	42,077,000
補助金収益		5,429,000		5,429,000			5,429,000
委託費収入	2,328,000	34,320,000		36,648,000			36,648,000
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄付			2,000,000	2,000,000			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
受取利息				0			0
雑収益				0			0
<b>経常収益計</b>	3,228,000	41,749,000	14,208,000	59,185,000	4,312,000	0	63,497,000

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計			
(2)経常費用							
事業費	12,117,000	48,568,000	0	60,685,000		0	60,685,000
役員報酬	1,275,000	2,977,000		4,252,000			4,252,000
給料手当	3,126,000	27,445,000		30,571,000			30,571,000
福利厚生費	1,050,000	5,250,000		6,300,000			6,300,000
臨時雇賃金	2,338,000	0		2,338,000			2,338,000
会議費	0	238,000		238,000			238,000
旅費交通費	423,000	1,771,000		2,194,000			2,194,000
通信運搬費	310,000	799,000		1,109,000			1,109,000
消耗什器備品費	0	450,000		450,000			450,000
消耗品費	303,000	1,371,000		1,674,000			1,674,000
印刷製本費	287,000	275,000		562,000			562,000
光熱水料費	0	12,000		12,000			12,000
賃借料	100,000	3,494,000		3,594,000			3,594,000
保険料	33,000	64,000		97,000			97,000
諸謝金	690,000	910,000		1,600,000			1,600,000
租税公課	157,000	1,697,000		1,854,000			1,854,000
支払負担金	0	400,000		400,000			400,000
委託費	1,600,000	580,000		2,180,000			2,180,000
広告宣伝費	200,000	250,000		450,000			450,000
手数料	151,000	474,000		625,000			625,000
退職給付費用	74,000	111,000		185,000			185,000
管理費					4,312,000	0	4,312,000
役員報酬					750,000		750,000
給料手当					845,000		845,000
福利厚生費					637,000		637,000
会議費					75,000		75,000
旅費交通費					150,000		150,000
通信運搬費					50,000		50,000
消耗什器備品費					100,000		100,000
消耗品費					50,000		50,000
印刷製本費					50,000		50,000
光熱水料費					180,000		180,000
賃借料					50,000		50,000
諸謝金					50,000		50,000
租税公課					10,000		10,000
支払負担金					150,000		150,000
委託費					1,100,000		1,100,000
手数料					40,000		40,000
退職給付費用					15,000		15,000
雑費					10,000		10,000
<b>経常費用計</b>	<b>12,117,000</b>	<b>48,568,000</b>	<b>0</b>	<b>60,685,000</b>	<b>4,312,000</b>	<b>0</b>	<b>64,997,000</b>

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減予算書 内訳表

令和5年 4月 1日から令和6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,889,000	△ 6,819,000	14,208,000	△ 1,500,000	0	0	△ 1,500,000
当期経常増減額	△ 8,889,000	△ 6,819,000	14,208,000	△ 1,500,000	0	0	△ 1,500,000
2. 経常外増減の部							
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税							0
他会計振替額				0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,889,000	△ 6,819,000	14,208,000	△ 1,500,000	0	0	△ 1,500,000
一般正味財産期首残高			5,100,000	5,100,000	△ 1,100,000		4,000,000
一般正味財産期末残高	△ 8,889,000	△ 6,819,000	19,308,000	3,600,000	△ 1,100,000	0	2,500,000
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等				0			0
一般正味財産への振替額				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	196,500,000	0	393,000,000
III 正味財産期末残高	△ 8,889,000	△ 6,819,000	215,808,000	200,100,000	195,400,000	0	395,500,000